

令和7年度大学入学共通テスト

令和7年度から新しい高等学校学習指導要領に対応した試験となります。

また、「地理歴史、公民」「数学」「情報」においては、旧課程履修者への経過措置として、旧課程科目を出題します。

このリーフレットでは、特に注意が必要な点について、3つのポイントに絞って説明しています。受験案内と合わせて、必ず読んでください。

受験に当たっての主なポイントは3つ！

Point 1

出願時の受験教科登録と試験当日の科目選択方法

(→p. 1, 2)

旧課程科目を出題する「地理歴史、公民」「数学」「情報」について説明します。

Point 2

「地理歴史、公民」「理科」の受験に当たって (→p. 3)

「地理歴史、公民」「理科」は最大2科目受験することができます。
受験するに当たってのポイントを説明します。

Point 3

解答用紙について (→p. 4～6)

科目によって解答する面が異なる「地理歴史、公民」「理科」や、旧課程科目を出題する「数学」「情報」では、解答用紙の解答科目欄にマークする際に注意が必要です。マークする際のポイントを説明します。

新教育課程履修者(新課程履修者): 令和7年3月高等学校等卒業見込者のうち、入学(※)が令和4年4月である者 (※)中等教育学校については後期課程の進級が令和4年4月である者

旧教育課程履修者等(旧課程履修者): 上記以外の者

Point 1 出願時の受験教科登録と試験当日の科目選択方法①

- 受験する教科及び科目数等について、「志願票」に記入して登録します。(→受験案内 p. 16)
- 出願後は、受験する教科及び科目数について、11月1日(金)(消印有効)まで訂正できます。(→受験案内 p. 30)

Check 1 「地理歴史、公民」

1. 出願時は、受験する教育課程及び科目数を選択して登録します。

【新課程履修者】

受験する科目数(1科目又は2科目)を、1つ選んで登録します。

※ 新課程履修者は、旧課程科目を選択することはできません。

【旧課程履修者】

受験する教育課程(新課程又は旧課程)及び科目数(1科目又は2科目)を、1つ選んで登録します。

※ 新課程科目と旧課程科目を組み合わせで登録することはできません。

<志願票(イメージ)>

出願時は次のうちから選択して登録		
地理歴史 公民	新課程科目を 受験する	A…1科目受験する B…2科目受験する
	旧課程科目を 受験する ※新課程履修者 は選択不可	H…1科目受験する K…2科目受験する
	X…受験しない	

2. 試験当日は、登録した内容に従って科目を選択して解答します。

※ 出願時に登録した教育課程の問題冊子(パッケージ)のみが配付されます。

※ 登録した教育課程(新課程又は旧課程)及び科目数(1科目又は2科目)を試験当日に変更することはできません。

<新課程科目の問題冊子>

問題冊子の名称	新課程科目
地理歴史、公民①	『地理総合、地理探究』 『歴史総合、日本史探究』 『歴史総合、世界史探究』 『公共、倫理』 『公共、政治・経済』
地理歴史、公民②	『地理総合／歴史総合／公共』

<旧課程科目の問題冊子>

問題冊子の名称	旧課程科目
旧地理歴史	『旧世界史 A』『旧世界史 B』 『旧日本史 A』『旧日本史 B』 『旧地理 A』『旧地理 B』
旧公民	『旧現代社会』『旧倫理』 『旧政治・経済』 『旧倫理、旧政治・経済』

Point1 出願時の受験教科登録と試験当日の科目選択方法②

Check 2 「数学」

1. 出願時は「数学」の受験の有無を登録します。

<志願票(イメージ)>

「数学」を「受験する」と登録した場合、試験当日は数学①と数学②の両方又はいずれか一方の受験ができます。

※ 旧課程履修者のうち、『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の別冊子試験問題の配付を希望する場合は、出願時に別冊子の配付希望を登録する必要があります。

出願時は次のうちから選択して登録

数 学

A…受験する

X…受験しない

2. 試験当日は、下の表の中から科目を選択して解答します。

【新課程履修者】

グループ	新課程科目	科目選択方法
数学①	『数学I, 数学 A』 『数学I』	左記 2 科目から 1 科目を選択
数学②	『数学II, 数学 B, 数学 C』	—

※ 新課程科目と旧課程科目が同じ問題冊子に掲載されますが、新課程履修者は旧課程科目を選択解答できません。

【旧課程履修者】

グループ	新課程科目	旧課程科目	科目選択方法
数学①	『数学I, 数学 A』 『数学I』	『旧数学I・旧数学 A』 『旧数学I』	左記 4 科目から 1 科目を選択
数学②	『数学II, 数学 B, 数学 C』	『旧数学II・旧数学 B』『旧数学II』 『旧簿記・会計』 『旧情報関係基礎』	左記 5 科目から 1 科目を選択

※ 数学①と数学②で、新・旧の異なる教育課程による出題科目を選択解答することができます。

※ 数学②で別冊子の配付を希望した場合は、『旧簿記・会計』『旧情報関係基礎』を選択解答できます。

Check 3 「情報」

1. 出願時は「情報」の受験の有無を登録します。

<志願票(イメージ)>

出願時は次のうちから選択して登録

情 報

A…受験する

X…受験しない

2. 試験当日は、新課程履修者は『情報I』を解答します。

旧課程履修者は、下の表の中から科目を選択して解答します。

新課程科目	旧課程科目	科目選択方法
『情報I』	『旧情報』	左記 2 科目から 1 科目を選択

※ 新課程科目と旧課程科目が同じ問題冊子に掲載されますが、新課程履修者は旧課程科目を選択解答できません。

Point2 「地理歴史、公民」「理科」の受験に当たって

2科目受験登録者は、試験当日に1科目のみを受験することはできません

「地理歴史、公民」及び「理科」については、あらかじめ登録した受験科目数により試験室の割り当てを行うことから、「2科目受験する」と登録した場合、試験当日に、1科目のみを受験する(前半又は後半の1科目だけを受験する)ことはできません。同様に、「1科目受験する」と登録した場合は、試験当日に2科目を受験することはできません。

『地理総合／歴史総合／公共』と『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』について

科目名の中にある“／”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表しています。

『地理総合／歴史総合／公共』は、「地理総合」「歴史総合」「公共」の3つの出題範囲のうちから必ず2つを選択解答します。

『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』は、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の4つの出題範囲のうちから必ず2つを選択解答します。

なお、両科目ともに、試験時間60分の中で解答する出題範囲の順序、時間配分は自由です。

「地理歴史、公民」では、2科目受験する場合に選択できない科目の組合せがあります

<新課程科目>

『公共、倫理』と『公共、政治・経済』を組み合わせることはできません。

また、『地理総合／歴史総合／公共』を選択する場合、選択解答するものと同一名称を含む科目の組合せで選択することはできません。(例えば、『地理総合』と『地理総合、地理探究』など。)

○:選択可能な組合せ ×:選択不可能な組合せ

	『地理総合、 地理探究』	『歴史総合、 日本史探究』	『歴史総合、 世界史探究』	『公共、倫 理』	『公共、政 治・経済』	『地理総合／歴史総合／公共』		
						「地理総合」 「歴史総合」	「地理総合」 「公共」	「歴史総合」 「公共」
『地理総合、 地理探究』		○	○	○	○	×	×	○
『歴史総合、 日本史探究』	○		○	○	○	×	○	×
『歴史総合、 世界史探究』	○	○		○	○	×	○	×
『公共、倫理』	○	○	○		×	○	×	×
『公共、政治・ 経済』	○	○	○	×		○	×	×

<旧課程科目>

同一名称を含む科目の組合せで選択することはできません。(例えば、『旧世界史_A』と『旧世界史_B』、『旧倫理』と『旧倫理、旧政治・経済』など。)

Point3 解答用紙について

Check 1 「地理歴史、公民」の解答用紙（第1解答科目）

第1面

地理歴史、公民（第1解答科目）解答用紙・第1面

1

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

③ 第1解答科目欄にマークしなさい。

注意事項

- 2科目を受験する場合に選択できない組合せは、問題冊子の表紙に記載しています。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

・「地理総合／歴史総合／公共」の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
・左にある第1解答科目欄にマークしてから、第2面に移りなさい。

第1解答科目欄

地理総合／歴史総合／公共 ○

地理総合、地理探究 ○
歴史総合、日本史探究 ○
歴史総合、世界史探究 ○
公共、倫理 ○
公共、政治・経済 ○

旧世界史 A ○
旧世界史 B ○
旧日本史 A ○
旧日本史 B ○
旧地理 A ○
旧地理 B ○
旧現代社会 ○
旧倫理 ○
旧政治・経済 ○
旧倫理、旧政治・経済 ○

解答科目欄には、解答する科目を1つだけマークする。

※ 新課程履修者は、旧課程科目をマークし、解答してはいけません。

『地理総合／歴史総合／公共』を選択解答する場合、必ず第1面の「解答科目欄」と、第2面の「出題範囲欄」の両方にマークする。

第2面

地理歴史、公民（第1解答科目）解答用紙・第2面

1

④ 下の解答欄は、両方とも『地理総合／歴史総合／公共』の解答欄です。

⑤ 下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。

・下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
・出題範囲欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

・下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
・出題範囲欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

第2面の解答番号は「101」から始まる。

『地理総合／歴史総合／公共』のみ、解答欄は第2面。

それぞれの出題範囲欄に1つずつマークする。

出題範囲欄

地理総合 ○
歴史総合 ○
公共 ○

出題範囲欄

地理総合 ○
歴史総合 ○
公共 ○

Check 2 「理科」の解答用紙（第1解答科目）

第1面

理科（第1解答科目）解答用紙・第1面

1

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄	
千位	百位 十位 一位 英字
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ																					
氏名																					
試験場コード	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>0</td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		

③ 1科目だけマークしなさい。
第1解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

第1解答科目欄	
物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	0
物 理	0
化 学	0
生 物	0
地 学	0

注意事項

- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

・『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
左にある第1解答科目欄にマークしてから、第2面に移りなさい。

解答科目欄には、解答する科目を1つだけマークする。

『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択解答する場合、必ず第1面の「解答科目欄」と、第2面の「出題範囲欄」の両方にマークする。

第1解答科目欄

物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎		0
物	理	0
化	学	0
生	物	0
地	学	0

第2面

理科（第1解答科目）解答用紙・第2面

1

注意事項

- 『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を解答する場合は、第1面にある第1解答科目欄と、第2面にある2つの出題範囲欄の両方にマークしなさい。
- 左右の解答欄で同一の出題範囲を解答してはいけません。
- 『物理』、『化学』、『生物』、『地学』を解答する場合は、第2面にマークしてはいけません。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

下の解答欄は、両方とも『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の解答欄です。

④ 下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
出題範囲欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

出題範囲欄	
物理基礎	0
化学基礎	0
生物基礎	0
地学基礎	0

⑤ 下の解答欄で解答する出題範囲を、1つだけマークしなさい。
出題範囲欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

出題範囲欄	
物理基礎	0
化学基礎	0
生物基礎	0
地学基礎	0

第2面の解答番号は「101」から始まる。

『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』のみ、解答欄は第2面。

それぞれの出題範囲欄に1つずつマークする。

出題範囲欄

物理基礎	0
化学基礎	0
生物基礎	0
地学基礎	0

Check 3 「数学①」と「数学②」の解答用紙

数学①

1. 科目だけマークしなさい。
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

2. 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

3. 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

数学① 解答用紙・第1面

注意事項

- 問題番号(1)～(17)の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
- 選択問題は、選択した問題番号の解答欄に解答しなさい。
- 訂正は、消しゴムで消し、消しきずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答科目欄	旧教育課程
数学 I	旧数学 I

1. 解答欄

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ
ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ
ロ	リ	ル	レ	ロ	リ	ル	レ	ロ	リ

数学②

1. 科目だけマークしなさい。
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

2. 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

3. 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

数学② 解答用紙・第1面

注意事項

- 問題番号(1)～(17)の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
- 選択問題は、選択した問題番号の解答欄に解答しなさい。
- 訂正は、消しゴムで消し、消しきずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答科目欄	旧教育課程
数学 II	旧数学 II

1. 解答欄

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
ナ	ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	マ	ミ
ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ
ロ	リ	ル	レ	ロ	リ	ル	レ	ロ	リ

解答する科目を1つだけマークする。
※ 新課程履修者は、旧課程科目をマークし、解答してはいけません。

Check 4 「情報」の解答用紙

マーク例
良い例 悪い例

1. 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

2. 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

情報 解答用紙・第1面

注意事項

- 問題番号(1)～(17)の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
- 選択問題は、選択した問題番号の解答欄に解答しなさい。
- 訂正は、消しゴムで消し、消しきずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答科目欄	旧教育課程
情報 I	旧情報 I

1. 解答欄

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ
ソ	タ	チ	ツ	テ	ト	ナ	ニ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	リ

情報

1. 科目だけマークしなさい。
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

2. 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

3. 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

解答する科目を1つだけマークする。
※ 新課程履修者は、旧課程科目をマークし、解答してはいけません。

< 不正行為を行った場合の取扱い >

- その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。
- 受験した大学入学共通テストの全ての教科・科目の成績を無効とします。
- 不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

※ 試験時間中に、電子機器類を使用すると不正行為となります。

※ 試験時間中の所持品の取扱いについては、受験案内 p.50を確認してください。

大学入試センターウェブサイト

・スマートフォン版



・PC版



問題冊子の表紙、解答用紙の様式等は、令和7年度大学入学共通テスト（令和7年度試験）のページに掲載しています。

<https://www.dnc.ac.jp/>



独立行政法人大学入試センター事業第1課

TEL 03-3465-8600（9:30～17:00 土・日曜、祝日、12月29日～1月3日を除く）

FAX 03-3485-1771（電話での問合せが難しい障害等のある方専用FAX）